

令和 2 年 5 月 18 日

保護者各位

東京高等学校
校長 伊藤 詔一

修学旅行・校外授業の変更実施に関して

薫風の候 保護者の方々にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は本校の教育理念にご理解を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、ご承知の通り、非常事態宣言が広範囲で解除されましたが、本校の所在する東京都をはじめ、隣接する神奈川・埼玉・千葉については現在も宣言継続中であり、既にご案内もしましたが、5月末日までの臨時休業継続が決定している東京都立高等学校の例に倣い、本校も臨時休校を継続しているところです。

それに伴い、年間の行事として予定されていた諸般の公的行事も、聞き及ぶ限り、中止や縮小実施の已むなきに至っております。本校でも9月に予定されている第2学年の修学旅行や第1学年の校外特別活動については、世情を鑑みますと、中止しなければならないのかも知れません。しかしながら、修学旅行等の宿泊行事の実施については文科省からもその教育的意義や生徒の心情等を配慮して、中止ではなく延期扱いとすることを検討いただくなど、配慮をお願いしたいとの要請があります。

そこで本校としても延期を前提に、それぞれの実施時期を予定の2学期はじめ(9月)から、年末(12月)～年度末(3月)頃まで先送りし、どうにか実施できるように検討を重ねていく方針といたしました。実施時期がずれ込むことから、気候の問題や宿泊先の確保の問題が生じ、当初の旅行先は諦めねばならないということもあるでしょう。何卒ご理解いただきますよう、よろしく願いいたします。

それぞれの行程が具体化してきましたら、改めてお知らせします。まずは、繰り返しのようになりますが、9月に予定していた宿泊行事については延期とすることをご承知いただきたく、お知らせ申し上げます。

以上